

Curriculum Vitae

氏名 桑垣 玲子 (くわがき れいこ)

職位・職務 社会経済研究所 (兼) 原子力リスク研究センター 上席研究員

研究分野 リスクコミュニケーション

所属学会 日本リスク学会, 日本原子力学会, 環境社会学会

学位 博士 (学術)

◆ 学職歴

2003年3月 横浜国立大学大学院工学研究科博士課程終了 博士 (学術)

2003年4月 日本エヌ・ユー・エス株式会社 入社

2016年4月 電力中央研究所 社会経済研究所 入所

2023年4月 東京都市大学理工学部原子力安全工学科 非常勤講師

2024年4月 東京大学大学院工学研究科原子力専攻 非常勤講師

2024年6月 日本リスク学会第19期理事

◆ 主な研究業績

学術論文

- ・ Motoko KOSUGI, Reiko KUWAGAKI, & Tomoko Tsuchiya, Extracting Information Content on Radiation Risks from the Receiver Perspective: Examining Fukushima Residents 10 Years After the Fukushima Nuclear Reactor Accident, Risk Analysis 45(3), 2025. Open access (<https://doi.org/10.1111/risa.70029>)
- ・ 桑垣玲子・菅原慎悦: リスクコミュニケーションにおけるリスク比較—リスク比較の望ましきランクの「根強さ」を探る—特集 MIP プロジェクト総説論文, リスク学研究 34 巻 2 号, 97-107, 2024.
- ・ 桑垣玲子・堀口逸子・奈良由美子: 原子力安全設計のリスクコミュニケーションに向けて専門家・技術者が考える情報発信と対話—土木学会原子力土木委員会を対象とした質的調査—, 土木学会論文集 80 巻 7 号, 2024.
- ・ 桑垣玲子・服部徹: 気候変動対策としての原子力発電に対する「条件付き消極受容」の日英国民意識の分析, 電力経済研究 No.68, 97-112, 2022.
- ・ 桑垣玲子・服部徹: 気候変動と低炭素電源の利用に関する日英国民意識の比較, エネルギー・資源学会論文誌 42(6), 196-202, 2021.
- ・ 桑垣玲子・清水綾子・浦野紘平: 化学物質のリスクの認識等に関するアンケート結果の分析, 日本リスク研究学会誌 13(2), 101-110, 2002.
- ・ 桑垣玲子・清水綾子・浦野紘平: 化学物質の環境リスク管理に関する認識・要望調査結果の分析, 環境科学会誌, 281-292, 2003.

電力中央研究所 研究報告書

- ・ 桑垣玲子・桐本順広: 原子力をめぐる信頼と地域対話のためのリスクコミュニケーションガイド, NR23008, 2024.
- ・ 桑垣玲子: 科学技術に対する人々の価値意識とリスクコミュニケーション—「中間群」の出現とアプローチの可能性—, O18001, 2018.

電力中央研究所 研究資料

- ・ 桑垣玲子・服部徹: 日英国民の原子力発電と気候変動に関する意識—福島原子力事故前後に実施された先行研究と2020年調査結果の比較を中心に—, Y20503, 2021.
- ・ 菅原慎悦・稲村智昌・田口裕史・桑垣玲子: 自由化後の原子力事業者と立地地域との新たな関係構築に向けた課題, Y16504, 2017.

書籍等

- ・ 小杉素子・土屋智子・桑垣玲子: “伝える”から“伝わる”によりよいリスクメッセージの作り方, 一般社団法人複合リスク学際研究・協働ネットワーク, 株式会社 PUBFAN, 2023.

その他

- ・ 桑垣玲子: 原子力をめぐる信頼と地域対話のための リスクコミュニケーションガイド 本ガイドの特色と作成のねらい, 日本原子力学会誌 ATOMOΣ 67(2), 93-97, 2025.
- ・ 桑垣玲子: リスクコミュニケーションガイドの紹介—原子力をめぐる信頼と地域対話のために—, 日本エネルギー・資源学会 エネルギー・資源 45(6), 2024.

- ・ 桑垣玲子：リスクコミュニケーションは社会を変えるのか？,電気新聞ゼミナール, 2023.6.14.
- ・ 桑垣玲子：組織力を向上させる"エンゲージメント",視点 原子力とリスクコミュニケーション 第3回, 日本原子力学会誌 ATOMO Σ 65(1), 64-66, 2023.
- ・ 桑垣玲子・菅原慎悦：比較を含む定量情報とリスクコミュニケーションーより良い意思決定を支援するために一,日本原子力学会誌 ATOMO Σ 62(2), 65-69, 2020.
- ・ 竹田宜人・桑垣玲子・本間真佐人・中村征樹：第32回日本リスク学会年次大会特集 リスク学事典第4章を輪読する,日本リスク研究学会誌 29(3),211- 213, 2020.
- ・ 桑垣玲子：リスクコミュニケーションの「成功」としての「意思決定の質を高めること」とは?, 電気新聞ゼミナール, 2019.1.23.

学会発表

- ・ 桑垣玲子・後藤久典・田口裕史：V2X 社会実装に向けた関与者の多様性と共創, 令和7年電気学会全国大会, 2025.3.18
- ・ 桑垣玲子・堀尾健太：原子力の革新的技術のリスクコミュニケーションに関する課題検討 一革新軽水炉、小型モジュール炉を例とした分析一, 日本原子力学会 2024 年秋の大会, 2024.9.12
- ・ 土田昭司・竹田宜人・桑垣玲子・堀越秀彦・藤井中・佐田務・浦山郁・静間健人・中山敬太：リスクコミュニケーション評価の視点と枠組みについて考える 企画セッション, 日本リスク学会第37回年次大会講演論文集 Vol.37, 2024.11.17
- ・ 竹田宜人・桑垣玲子：社会受容性に影響を及ぼす事項に関する対話記録を用いた検討, 日本原子力学会 2024 年秋の大会 2024.9.13
- ・ 後藤久典・筒井美樹・桑垣玲子・田口裕史・高橋雅仁：災害時の電気利用や移動の実態や課題に関する消費者インタビュー調査、第43回エネルギー・資源学会研究発表、2024.8.6
- ・ Motoko KOSUGI, Reiko KUWAGAKI, & Tomoko Tsuchiya, Implications for providing information about radiation risks: A comparison of mental models between Fukushima residents and experts ICRP 2023, the 7th International Symposium, 2023.11.7
- ・ 松永陽子・桑垣玲子：リスクコミュニケーション評価に関する先行知見の調査, 日本リスク学会第36回年次大会講演論文集 Vol.36, 2023.11.11
- ・ 桑垣玲子・堀尾健太：原子力の革新的技術を一般の人々はどうに受けとめるのか 一小型モジュール炉を例とした分析一, 日本リスク学会第36回年次大会講演論文集 Vol.36, 2023.11.12
- ・ 桑垣玲子・桐本順広：原子力リスクコミュニケーションガイドの検討, 原子力学会 2023 年秋の大会, 2023.9.8
- ・ 堀口逸子・桑垣玲子・奈良由美子：リスクコミュニケーションと原子力専門家・技術者の役割, 原子力学会 2023 年秋の大会, 2023.9.8
- ・ Motoko KOSUGI, Reiko KUWAGAKI, & Tomoko Tsuchiya, Information on Radiation Health Effects Based on Comparison of Mental Models -10 Years after the Fukushima Accident, Society for Risk Analysis Europe 2023, Lund Univ., Sweden, 2023.6.20
- ・ 桑垣玲子・小杉素子・土屋智子：放射線の健康影響に対する不安に寄り添う情報提供方策の提案ーメンタルモデルを踏まえたメッセージ案の検討一, 日本原子力学会 2023 年春の大会, 2023.3.13
- ・ 桑垣玲子・竹田宜人・堀越秀彦・松永陽子・藤井中・土田昭司：リスクコミュニケーションの構成要素と評価軸を再考する企画セッション, 日本リスク学会第35回年次大会講演論文集 Vol.35, 2022.11.13
- ・ 桑垣玲子・堀口逸子・奈良由美子：原子力安全設計における専門家・技術者とリスクコミュニケーションー土木学会原子力土木委員会を対象としたデルファイ調査一, 日本リスク学会第35回年次大会, 2022.11.13
- ・ 土屋智子・小杉素子・桑垣玲子：放射線の健康影響に対する不安に寄り添う情報提供方策の提案ー市民の知識・認識構造の検討一, 日本リスク学会第35回年次大会講演論文集 Vol.35, 2022.11.12
- ・ 小杉素子・桑垣玲子・土屋智子：放射線リスクに関する情報発信と受け手の理解, 日本社会心理学会第63回大会, 2022.9.14
- ・ 桑垣玲子・小杉素子・土屋智子：放射線リスクの情報に関する受け手と専門家の差異, 日本原子力学会 2022 年秋の大会, 2022.9.9
- ・ 桑垣玲子・小杉素子・土屋智子：福島第一 原子力発電所事故から10年, 人々は放射線リスクとどう向き合ってきたか ~メンタルモデル・インタビュー調査から考える, 日本リスク学会第34回年次大会講演論文集 Vol.34, 2021.11.20
- ・ 桑垣玲子・土田昭司：日本原子力学会 社会・環境部会「エネルギーと原子力に関するアンケート」から社会課題に対する関心と不安の分析 ~福島第一原子力発電所事故から10年の節目で改めてふりかえる, 日本原子力学会 2021 年秋の大会, 2021.9.8
- ・ 小杉素子・桑垣玲子・土屋智子：放射線リスクに関する情報発信と受け手の理解, 日本社会心理学会第62回大会, 2021.8.26

- ・ 桑垣玲子・服部徹： 気候変動と低炭素電源の利用に関する日英国民意識の比較, 第 40 回エネルギー・資源学会研究発表会, 2021.8.2
- ・ Toru Hattori, Reiko Kuwagaki : Public Attitudes Towards Nuclear Power and Climate Change: UK-JAPAN Comparison after Ten Years of Fukushima Nuclear Accident, First IAEE OnlineConference 2021
- ・ 桑垣玲子：「リスクを対話する」社会の実践に向けて、企画セッションリスク学事典第 4 章を輪読する, 日本リスク学会第 32 回年次大会講演論文集 Vol.32, 2019.11.24
- ・ Hiroyuki YAMADA, Yukihiro KIRIMOTO, Tomoaki INAMURA, Reiko KUWAGAKI, Keijiro HIROSE, and Shin-etsu SUGAWARA : Communicating Nuclear Risks in a Post-Fukushima Context: Exploratory Study of Risk Communication on the Basis of Probabilistic Risk Assessment, SRA-E Conference 2018(27th Annual Conference of the Society for Risk Analysis Europe)
- ・ 桑垣玲子：科学技術リスクへの人々の価値意識と原子力リスクコミュニケーション, 日本原子力学会 2018 年秋の大会, 2018.9.5
- ・ 桑垣玲子：リスクと価値をめぐるコミュニケーションの研究、日本リスク研究学会第 31 回年次大会講演論文集 Vol.31, 2018.11.10
- ・ 桑垣玲子・菅原慎悦：原子力分野における「リスクコミュニケーション」の「興隆」と課題, 日本リスク研究学会第 30 回年次大会講演論文集 Vol.30, 2017.10.29
- ・ 稲村智昌・桑垣玲子・山田博幸：原子力発電に対する賛否と回答者特性との関係に関する研究, 日本原子力学会 2016 年秋の大会, 2016.9.8

競争的資金

- ・ 環境省「放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）メンタルモデル比較を用いた放射線リスク情報の提供と対話方法の提案」研究協力者、2020 年度～2022 年度
- ・ 日本心理学会 2023 年度第 2 回「減災並びに災害からの復興に寄与する研究・活動」助成「福島県民のメンタルモデルに基づく情報提供方策に関する研究」研究協力者、2023 年度
- ・ 環境省「放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）効果的なリスクコミュニケーションの実践に向けた評価手法の開発・検証及び社会実装に向けた提案」、研究協力者、2023 年度～2025 年度
- ・ 内閣府総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 3 期「スマートエネルギーマネジメントシステムの構築」、研究参加者、2023 年度～2025 年度